

—地金との付き合い方—

地球資源には限りがあります。私たちは、一人一人が意識を持ち、資源を大切に使い、次世代へとつないでいく仕組みを考え、行動していかなければならない時代を迎えています。ファインジュエリー業界は、目減りの少ない鉱物の性質を活かした資源の有効利用という点においては、21世紀のスタンダードを先乗りしているように見えます。しかし、周期的な価格変動に加え、市場投機的世界的な広がりにより、その構造自体が大きな不確定要素を抱え安定を欠いています。OGGI JAPANは、長年に渡って、産業活動の透明性を目指し、安心・安全面から議論を重ねて参りました。この度、「Precious Metal Alloy Standard Conference」(2009年2月5日 東京都 三軒茶屋)開催を機に、地金成分の標準化とその内容を、世界に先駆け公表致しました。Pt—プラチナ、Au—金、Ag—銀、Cu—銅、Pd—パラジウム。それぞれの特性を存分に活かし、「美しさの追求」の視点を交え、カラー(配合色)へもこだわった、人と地金のベストミックスは、K18WG(18カラット ホワイトゴールド)Au750、Ag、Cu、Pd70~80%:K18YG(18カラット イロゴールド)Au750、Ag175、Cu75%:K18RG(18カラット ロゼゴールド)Au750、Ag75、Cu175%:Pt950(プラチナ950) Pt950、Pd50%。この取り組みが、業界全体の活性に繋がり、その一役を担えたらと考えます。

2009年2月5日 OGGI JAPAN INC.